明石工業高等専門学校	開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	中国語

科目基礎情報

科目番号	0006	科目区分	一般 / 選択
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2
開設学科	電気情報工学科（電気電子工学コース）	対象学年	4
開設期	通年	週時間数	2
教科書/教材	新谷秀明・王宇南：「読み書き話す　中国語の基本」朝日出版社.		
担当教員	有川 けい		

到達目標

①中国語の発音をマスターし、基礎的な語彙と文法の規則を応用できるようにし、会話力と読解力を養うように目指します。
②挨拶や日常会話など、身の回りの事を実用的な中国語で表現でき、簡単な中国語でコミュニケーションを取れることを目指します。
③中国人の考え方や生活習慣、中国文化に対する理解を深めていきます。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	中国語の発音をマスターし、基礎的な語彙と文法の規則を応用できるようにし、会話力と読解力を十分に養っている。	中国語の発音をマスターし、基礎的な語彙と文法の規則を応用できるようにし、会話力と読解力を養っている。	中国語の発音をマスターし、基礎的な語彙と文法の規則を応用できるようにし、会話力と読解力を養えていない。
評価項目2	挨拶や日常会話など、身の回りの事を実用的な中国語で表現でき、簡単な中国語で十分にコミュニケーションを取ることができる。	挨拶や日常会話など、身の回りの事を実用的な中国語で表現でき、簡単な中国語でコミュニケーションを取ることができる。	挨拶や日常会話など、身の回りの事を実用的な中国語で表現でき、簡単な中国語でコミュニケーションを取ることができない。
評価項目3	中国人の考え方や生活習慣、中国文化に対する理解を十分深めている。	中国人の考え方や生活習慣、中国文化に対する理解を深めている。	中国人の考え方や生活習慣、中国文化に対する理解を深めていない。

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 (A) 学習・教育到達度目標 (B)

教育方法等

概要	中国語の初級から中級段階までの授業です。前期では、中国語標準語の発音や基礎語彙などを丁寧に学習し、また、プリント資料をあわせて学習することで、中国の社会文化についても触れます。後期では、日常生活に密着した平易な基礎文法や会話を学習します。
授業の進め方・方法	①事前に予習を行い、学習ポイント把握したうえで授業に臨むこと。 ②授業に積極的に参加すること。 ③発声練習、会話練習にしっかり取り組むこと。 ④予習時に生じた疑問や、授業中に理解できない事項は質問をすること。
注意点	目標達成のため、次の自己学習が必要である。 ①学習ポイントを把握し授業の理解度を高めるため、予習を行うこと。 ②授業で学習した後に必ず復習を行うこと。 ③テキストの添付CDや音声ストリーミングURLを活用し、中国語の発音を自主的練習すること。 合格の対象としない欠席条件(割合)　1/4以上の欠課

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	第一課～第四課　発音の基礎（1）～（4）	表記の法則・声調・軽声・母音・子音など中国語の発音の基礎を学ぶ。
		2週	第五課　発音の基礎（5）	第三声の連続による声調変化・半三声・ｒ化音・隔音符号・簡単なあいさつ・数字の読み方・教室で使う言葉を学ぶ。
		3週	第六課　はじめまして、よろしくお願いします。	人称代名詞・動詞「是」・名前のたずね方、言い方を学ぶ。
		4週	第七課　私は図書館に行きます。	動詞述語文・副詞「也」・文末の語気助詞「吧」を学ぶ。
		5週	第八課　中国の緑茶はとてもおいしい。	指示代詞・「的」を使って名詞を修飾する・形容詞述語文を学ぶ。
		6週	第九課　郵便局は遠いですか？	数字の読み方と書き方・量詞・反復疑問文を学ぶ。
		7週	第十課　あなたはどこに行きますか？	名詞の後ろに置く「呢」・疑問詞を使った疑問文・連動文を学ぶ。
		8週	復習と中間テスト	既習内容を復習する。
	2ndQ	9週	第十一課　病院は銀行の隣にある。	方位詞・存在を表す「在」を学ぶ。
		10週	第十二課　あなたは電子辞書を持っていますか？	存在を表す「有」・所有を表す「有」を学ぶ。
		11週	第十三課　あなたの誕生日は何月何日ですか？	年月日の言い方・曜日の言い方・時刻の言い方を学ぶ。
		12週	第十四課　私は一番出口であなたを待ちます。	前置詞「从」、「到」、「在」、「离」などを学ぶ。
		13週	第十五課　私はあなたより一歳年上です。	疑問詞「多」・年齢のたずね方・比較の表現を学ぶ。
		14週	第十六課　彼女は熱が出ました。	完了や変化を表す「了」・没（有）＋動詞を学ぶ。
		15週	前期総まとめ	復習と質問応答を実施する。
		16週	期末試験	
後期	3rdQ	1週	第十七課　あなたは何をしていますか？	動作、行為の進行を表す・状態の持続を表す・主述述語文を学ぶ。
		2週	第十八課　あなたは故宮に行ったことがありますか？	動作の回数や数量の表し方などを学ぶ。
		3週	第十九課　私はダイエットをしたい。	選択疑問文・助動詞「想」、「要」、「得」を学ぶ。
		4週	第二十課　公園の中で魚釣りができますか？	助動詞「可以」、「会」、「能」を学ぶ。

		5週	第二十一課　このスカートはいくらですか？	「又～又…」、「既～又…」・お金の数え方・動詞の重ね型と「一下」を学ぶ。
		6週	第二十二課　私は教室をきれいに掃除したいです。	結果補語・副詞「就」・「把」構文を学ぶ。
		7週	第二十三課　あなたはいつ中国に来たのですか？	「是…的」・方向補語を学ぶ。
		8週	復習と中間テスト	既習内容を復習する。
	4thQ	9週	第二十四課　私は先生に叱られた。	受け身文・「有」の連動文を学ぶ。
		10週	第二十五課　買えるはずです。	存現文・可能補語を学ぶ。
		11週	第二十六課　母は私に実家に帰って新年を迎えるように言った。	「快…了」・原因、理由を表す「因～所以…」などを学ぶ。
		12週	第二十七課　あなたは中国語を話すのがますます上手になってきた。	様態補語・「虽然～，但（是）…」を学ぶ。
		13週	第二十八課　あなたが成功するように祈ります。	兼語文・副詞「再」・二重目的語を取る動詞を学ぶ。
		14週	後期総まとめ	復習と質問応答を実施する。
		15週	後期総まとめ	復習と質問応答を実施する。
		16週	期末試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	グローバリゼーション・異文化多文化理解	グローバリゼーション・異文化多文化理解	それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識している。	2	
				様々な国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事項について説明できる。	1	
				異文化の事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できる。	2	
				それぞれの国や地域の経済的・社会的な発展に対して科学技術が果たすべき役割や技術者の責任ある行動について説明できる。	1	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	2	
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	2	
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	2	
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	2	
				円滑なコミュニケーションのために図表を用意できる。	2	
				円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディーランゲージなど)。	2	

評価割合

	定期試験	小テスト	平常点	合計
総合評価割合	60	20	20	100
基礎的能力	60	20	20	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0